

# 決算報告

令和2年度の市の決算が9月議会で認定されました。昨年度、市のお金がどのように使われたのかをお知らせします。

## 歳入

### 地方譲与税など

52億3,580万円 4.9%

国税として徴収され、市に譲与されたお金、法人事業税交付金、地方消費税交付金など

### 県支出金

69億7,001万円

6.4%

県から交付されたお金  
補助金、委託金など

### 国庫支出金

346億6,886万円

31.9%

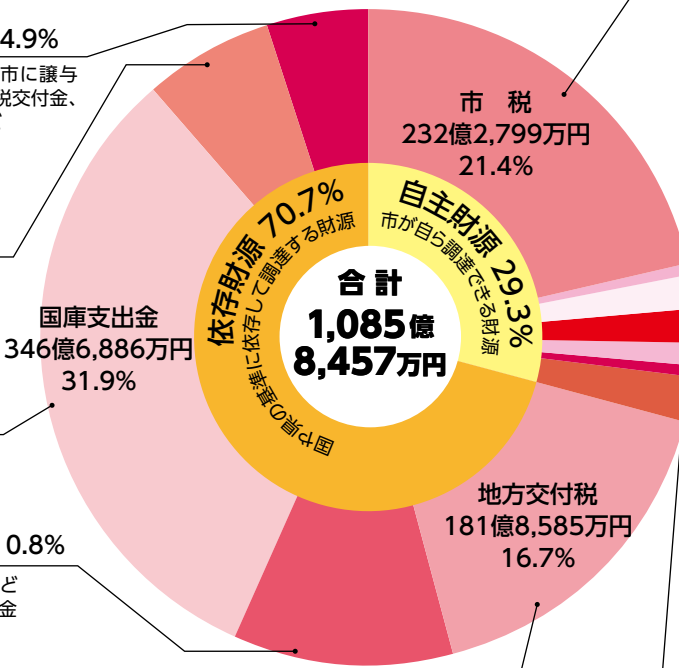
国から交付されたお金  
補助金、委託金など

### 市債

117億790万円 10.8%

道路や学校の建設など  
大事業を行う際の借入金

市民の皆さんに納めていただいた税金  
住民税、固定資産税、軽自動車税など  
(市税のうち、標準税率超過分は12億1,916万円)



一定水準のサービスの提供に不足する財源をカバーするため、国から交付されたお金

諸収入 23億4,008万円 2.2%

他の収入科目に含まれない収入をまとめたもの、市税の延滞金、貸付金の返還金など

### 分担金及び負担金

8億6,949万円

0.8%

市の事業により特定の利益を受ける人から徴収したお金  
保育所の保育料など

### 使用料及び手数料

16億2,637万円

1.5%

公共施設の使用料や特定のサービスに対して徴収したお金  
市営住宅使用料、印鑑登録証明手数料など

### 繰入金

17億9,433万円

1.6%

特別会計や基金など、他の会計から受け入れたお金

### 繰越金

12億8,979万円

1.2%

前年度から持ち越されたお金

### 財産収入など

6億6,810万円 0.6%

土地・建物の貸付収入、寄附金など

## 歳出

全般的な事務や庁舎等の財産管理、特別定額給付金、税の徴収などに使ったお金

市債の返済、一時借入金の利子の支払いに使ったお金

### 災害復旧費

2億5,220万円 0.2%

大雨や暴風などにより被害を受けた施設等の復旧に使ったお金

### 教育費

121億4,441万円

11.3%

学校教育・社会教育の充実、文化・スポーツ振興などに使ったお金

### 消防費

31億8,076万円

2.9%

消防や防災対策に使ったお金

### 商工費

33億6,806万円

3.1%

商工業や観光の振興に使ったお金

### 農林水産業費

40億7,437万円

3.8%

農林水産業の振興や基盤整備に使ったお金

### 諸支出金

5億8,500万円 0.5%

他の支出科目に含まれない経費をまとめたもの

### 公債費

109億4,319万円

10.2%

道路や河川、市営住宅などの整備に使ったお金

### 土木費

81億1,526万円

7.5%

道路や河川、市営住宅などの整備に使ったお金

### 労働費

9,306万円 0.1%

就労事業や労働福祉関連の融資制度等に使ったお金

### 議会費

3億7,234万円 0.3%

議会の活動に使ったお金

### 総務費

244億1,896万円

22.7%

全般的な事務や庁舎等の財産管理、特別定額給付金、税の徴収などに使ったお金

### 民生費

289億7,520万円

26.9%

高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、生活保護などに使ったお金

### 衛生費

112億7,573万円

10.5%

健診等の健康増進やごみ処理、環境対策等に使ったお金



おたずね  
財政課 ☎ 21-6608

## 特別会計

会計名	歳入	うち一般会計繰入額	歳出	歳入歳出差引
国民健康保険事業	178億4,031万円	13億2,276万円	174億 425万円	4億3,606万円
国民健康保険橋波診療所事業	812万円	0	812万円	0
診療所事業 ※	6,490万円	2,912万円	6,490万円	0
後期高齢者医療事業 ※	45億 51万円	25億7,942万円	44億4,727万円	5,324万円
介護保険事業	190億6,729万円	28億2,399万円	188億3,342万円	2億3,387万円
浄化槽設置事業	1億3,411万円	7,222万円	1億3,411万円	0
風力発電事業	1,320万円	0	1,320万円	0
ご縁ネット事業 ※	7,320万円	0	6,786万円	534万円
高野令一育英奨学事業 ※	274万円	0	274万円	0
合計	417億 438万円	68億2,751万円	409億7,587万円	7億2,851万円

## 企業会計

会計名	収入	うち一般会計繰入額	支出	収入支出差引	
水道事業会計 (税込み)	収益的収支	38億 516万円	9,811万円	33億7,223万円	4億3,293万円
	資本的収支	8億8,528万円	4億3,763万円	26億3,665万円	△17億5,137万円
下水道事業会計 (税込み)	収益的収支	67億1,256万円	9億5,552万円	61億3,477万円	5億7,779万円
	資本的収支	68億6,547万円	27億5,578万円	75億6,670万円	△7億 123万円
病院事業会計 (税込み)	収益的収支	34億7,077万円	6億4,645万円	33億9,818万円	7,259万円
	資本的収支	2億5,900万円	1億7,955万円	4億1,013万円	△1億5,113万円

●収益的収支は、1年間の営業収支のことです。

●資本的収支は、設備投資などに伴う収支。収入不足額は、損益勘定内部留保資金等（積立金など）で補てんします。

## 決算状況(普通会計)

令和2年度の決算を、前年度と比較すると次のとおりです。なお、比較は普通会計<sup>(注)</sup>により行っています。

(注)普通会計とは、自治体ごとに会計の組み方が異なるため、財政比較や統計分析に用いる仮の会計です。出雲市では、一般会計のほか、上の特別会計のうち※印のある会計の一部または全部を合算し、会計間の収入・支出を控除したものです。

### 1. 歳入・歳出決算額

項目	令和2年度	令和元年度	増減額
歳入総額	1,086億5,741万円	809億8,031万円	276億7,710万円
歳出総額	1,078億6,603万円	796億8,832万円	281億7,771万円
歳入歳出差引	7億9,138万円	12億9,199万円	△5億 61万円
翌年度に繰り越すべき財源	1億3,105万円	2億7,709万円	△1億4,604万円
実質収支	6億6,033万円	10億1,490万円	△3億5,457万円
実質単年度収支	2億4,581万円	2億1,489万円	3,092万円

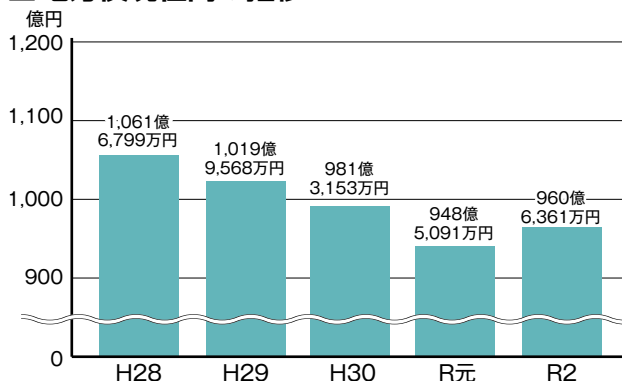
### 2. 性質別歳出の状況

項目	令和2年度	令和元年度	増減額
歳出合計	1,078億6,603万円	796億8,832万円	281億7,771万円
義務的経費	414億4,473万円	401億1,185万円	13億3,288万円
人件費	118億8,437万円	112億6,274万円	6億2,163万円
うち職員給	76億4,496万円	74億2,801万円	2億1,695万円
扶助費	186億1,717万円	177億8,649万円	8億3,068万円
公債費	109億4,319万円	110億6,262万円	△1億1,943万円
うち任意繰上償還	5億9,646万円	4億9,096万円	1億 550万円
投資的経費	177億 646万円	104億7,962万円	72億2,684万円
普通建設事業	174億5,425万円	103億2,625万円	71億2,800万円
災害復旧事業	2億5,221万円	1億5,337万円	9,884万円
その他経費	487億1,484万円	290億9,685万円	196億1,799万円
物件費	110億9,498万円	109億5,850万円	1億3,648万円
維持補修費	5億8,939万円	5億6,347万円	2,592万円
補助費等	278億6,654万円	86億6,940万円	191億9,714万円
積立金	11億6,926万円	11億1,025万円	5,901万円
投資及び出資・貸付金	11億4,640万円	11億8,830万円	△4,190万円
繰出金	68億4,827万円	66億 693万円	2億4,134万円

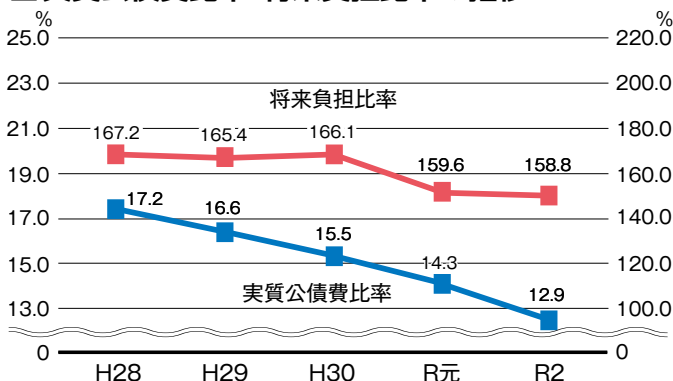
## 地方債・積立金現在高(普通会計)

項目	令和2年度	令和元年度	増減額(率)
地方債現在高	960億6361万円	948億5,091万円	12億1,270万円
積立金現在高	107億2171万円	113億4,679万円	△6億2,508万円
財政調整基金・減債基金	49億3114万円	53億1,692万円	△3億8,578万円
その他	57億9057万円	60億2,987万円	△2億3,930万円
実質公債費比率	12.9%	14.3%	△1.4%
将来負担比率	158.8%	159.6%	△0.8%

### ■ 地方債現在高の推移



### ■ 実質公債費比率・将来負担比率の推移



### ■ 令和2年度収入未済額(普通会計)

令和2年度	令和元年度	増減額
706,301千円	600,790千円	105,511千円

※収入未済額：市税、使用料及び手数料、分担金及び負担金等です。

### 令和2年度決算の特徴

新型コロナウイルス感染症の影響により、歳入は国庫支出金等が増加し、歳出は特別定額給付金事業のほか緊急地域経済対策経費が増加しました。また、次期可燃ごみ処理施設整備等による普通建設事業費も増加しました。

## 市税の徴収状況をお知らせします

市税は、みなさんの生活に欠かすことのできない市民サービスの原資となる大切な自主財源であり、公平な負担を確保することが必要です。

この市税について、令和2年度市税の収納状況及び滞納処分(差押)の状況をお知らせします。

### 1. 令和2年度市税の収納状況

区分	収納率	前年比	収入未済額	前年比
現年度分	98.86%	△0.46%	265,827千円	105,494千円
滞納繰越分	28.73%	1.79%	263,753千円	8,265千円

※滞納繰越分 令和元年度以前から繰り越された未収入の市税です。

※令和2年度は、新型コロナの影響により納税が困難な方を対象とした「徴収猶予の特例制度」により、例年に比べ現年度分の収入未済額が増加しています。

### 2. 令和2年度滞納処分(差押)の状況(※1)

差押財産	預貯金	給与	不動産	その他	計
件数	158	80	0	56	294

※1：出雲市では市税に加え、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育所保育料の一部の徴収を収納課で行っており、それらの徴収にかかる処分も含まれます。

税金は、定められた納期限までに、自主的に納めていただくものです。納期限内に納付されなかった場合、督促手数料や延滞金を請求しますので、納期限までに納付してください。

納付が可能であるにもかかわらず納付をされない滞納者に対しては、大多数の納期内納税者との公平性を確保するために、法令に基づき財産の差押を行っています。

一方、やむを得ない理由により納期限内に納めることが困難な方には、収納課で相談を受け付けています。また、「日曜納税相談」も開催していますのでお出かけください。

**日曜納税相談** 相談日時：12月5日(日)・令和4年1月9日(日)・2月6日(日) いずれも 9:00~12:00  
会 場：市役所くにびき大ホール南側

おたずね・ご相談 / 収納課 ☎21-6647

～納税は口座振替で～ 市税・保険料の支払いは便利で確実な口座振替をご利用ください。